管理者

担当

令和6年度第2回 定期巡回ステーション あじさい

介護・医療連携推進会議議事録

開催日 令和7年3月21日（金）
開催時刻 10時00分 ～ 11時00分
開催場所 ケアタウン昭里 2階 会議室
出席者 地域包括支援センターゆのかわ 施設長
地域住民代表 湯川2丁目町会 会長
医療ソーシャルワーカー 函館渡辺病院
地域サポートセンター室長
事務局 ケアタウン昭里施設長
連携先訪問看護ステーション室長
事業所管理者
事業所計画作成責任者

計7名

【内容】

- 1 開会挨拶
・利用者様の家族、学識者 都合により欠席。
2. 参加者紹介
3. 議題
 - 1) 定期巡回ステーションあじさいの事業報告
○令和7年2月の利用者数
利用者数：71名
（サ高住入居：17名）
（在宅入居：0名）
男性：9名、女性：62名
介護度別利用者数
要介護1～13名、要介護2～17名、要介護3～9名、
要介護4～17名、要介護5～15名 平均介護度：要介護3.05
 - 2) 連携先の訪問看護ステーションあまりりすの事業報告
令和5年11月からゆのかわメンタルクリニックの精神科訪問看護が統合し、看護師8名、PSW5名、事務員2名、看護補助者1名
・令和7年3月21日現在の利用者数
入居者 75名
（介護保険63名、医療保険12名）

外部訪問 219名

(介護保険 15名、医療保険 204名)

訪問看護師 19名

※事業報告については、別紙参照。

○病院との連携

受診：渡辺病院、ゆのかわメンタルCL，泌尿器科、眼科など。

入院：渡辺病院（2月延べ5名入院）

往診：渡辺病院、吉田歯科、藤原眼科

・感染症対策：渡辺病院と連携を取りながら昭里での新型コロナウイルス・インフルエンザ対策を行っている。

・事例紹介

3) 現在の問題点、課題について

○消費者被害の事件が増えている。実際に250万円だまし取られたケースがある。

訪問先で異変があればご家族に報告、注意喚起をしていき、詐欺被害にあわないよう情報共有していく。

○不適切ケアについて、他事業所でも電話対応で口調がきついととられる場合もあり、利用者様との葛藤を抱えている事例もある。

4. 意見交換

○地域の方の介護や住まいに関してご相談等ございましたら、定期巡回ステーションあじさい0138-59-5585までご連絡下さい

○函館市が訪問介護のできる事・できない事のパンフレットを作製。サービス開始前にしっかりと説明し、過度な要求がないよう体制を整えている。

○カスタマーハラスメントについては、職員を守る為にも組織全体で取り組むことが必要である。

○地域との交流や行事について、コロナ禍前に近づいてきている。今後も、地域資源を活かし交流や行事を増やしていく。

○外出するのが難しい利用者様もいるので、ケアタウン昭里では町内スクールカドワキに協力してもらい移動販売を行っている。その他の出張来てくれる先として、ショッピングセンターしまむらや靴の流通センターなどもある。

○虐待通報の事例が増えてきているが、不適切ケアの段階で対応していくことで虐待防止に繋がっていく。

○渡辺病院でも虐待防止委員会を設置。アンガーマネジメント研修会などを予定しており、人材育成に努めていく。

○ケアタウン昭里では、虐待防止委員会を設置し、マニュアルの整備や各事業所で研修を行い虐待防止に努めている

○訪問看護について、担当看護師がケアタウン昭里の入居者・在宅利用者の両方を担当することがある。

5. 今後の会議の開催予定について

【次回会議開催日の予定】

令和7年10月開催予定

以上